

青少年の悩みは ふらっぷへ

青少年自立支援センター「ふらっぷ」は、自立に困難を抱える青少年の相談機関です。1人で悩みを抱え込む前に、一度ご相談ください。

☎青少年自立支援センター「ふらっぷ」
☎(633)3715

ひとりで抱え込まずに「ふらっぷ」に相談を

青少年自立支援センター「ふらっぷ」は、「人とコミュニケーションを取ることが苦手」、「就職したいけれど何から始めればよいか分からない」など、自立に困難を抱える青少年やその家族からの相談を「教育」「福祉」「雇用」などの、さまざまな支援機関と連携しながら、サポートする機関です。

市内在住か通勤通学する、おおむね15～39歳までの青少年とその家族を対象にさまざまな相談を受け付けています。

電話だけでも、匿名でも大丈夫
まずはお電話ください

- 青少年自立支援センター「ふらっぷ」
中央(☎)4階(中央1丁目) ☎(633)3715
- ▼ 日時 月～金曜日、午前9時～午後5時。
祝休日・年末年始を除く。
- ▼ 電話相談、面接相談(要予約) 電話で、ふらっぷへ。

☎ 1032854



▲市HP

例えばこんな相談に応じます

■ 本人の悩み

- ▼ 仕事に就きたいけれど、自信がない。
- ▼ 自分の将来が不安。
- ▼ 人と接するのが苦手。
- ▼ 焦りや不安でいっぱい。



■ 家族の悩み

- ▼ どう接すれば良いか分からない。
- ▼ 本人の将来が不安。
- ▼ 長期間引きこもっている。
- ▼ 誰にも相談できない。



一人ひとりに合ったタイミングで、できることからサポートします

STEP
1

個別相談

電話相談、面接相談

本人の他、家族からの相談も受け付けます。

希望に応じて、訪問相談も可能です。



STEP
2

プログラム参加

若者自立支援ステップアップ事業ニートやひきこもりなど自立に困難を抱える若者を対象に、アートや農業体験など、さまざまな体験活動や参加者同士の緩やかな交流を通じて、自信回復や円滑な社会復帰を目指す体験活動プログラムを実施しています。

STEP
3

ネットワーク

関係機関と連携したサポート

自信を回復した若者の次のステップを応援するため、就労支援機関など、それぞれの課題に応じた専門機関などと連携し、サポートします。

「青年期の発達障がいやその傾向にある若者のための家族講座」& 「ミニ相談会」を開催します

ふらっぷでは、ニートやひきこもり、不登校など、自立に困難を抱える若者やその家族を対象に、学校生活や社会生活などでくじけてしまった若者の自信の取り戻し方や家族の寄り添い方などについて、理解を深めるための講座を開催しています。

今月は、県発達障害者支援センターと連携し、青年期の発達障がいやその傾向にある若者への関わり方についての講座を開催します。

- ▼ 日時 2月17日(土) 午前10時～正午。
- ▼ 会場 中央(☎)。
- ▼ 内容 青年期の発達障がいについての講座。
- ▼ 定員 先着40人。
- ▼ 申込期限 2月16日。
- ▼ 申込方法 電話で、ふらっぷ☎(635)5834へ。
- ▼ その他 講座終了後、ミニ相談会(1人10～15分程度)を実施します。相談を希望する人は、申し込み時にお伝えください。

「ひきこもりからの新しい生き方を考える」講演会を市HPから視聴できます

ふらっぷが事務局を務める「宇都宮市子ども・若者支援地域協議会」では、毎年、青少年の自立支援に関する講演会を開催しています。

令和5年度は、11月26日(日)に、大藤園子おおふじそのこさん(栃木県若年者支援機構職員)を講師に迎え、「ひきこもりからの新しい生き方を考える 社会とつながる“はじめの一歩”の試み」をテーマにご講演いただきました。

講演の内容は、市HPから視聴できますので、ぜひご覧ください。

☎ 1032848



▲市HP